

## コレクション展 2024-春

Permanent Collection-Spring 2024: There are small and nice pieces.

# 特集：小さくていいもの、あり☑

小さくて、いいもの。 小さな大宇宙\_小さな作品の世界  
星の如く 小品のきらめき これは種\_小さな作品の生命



①若山八十氏『変ないきもの』1961 謄写版、ガラス、紙 和歌山県立近代美術館蔵

## 2024年4月27日(土) - 6月23日(日)

お問い合わせ先

和歌山県立近代美術館

学芸担当：植野比佐見 広報担当：村井

〒640-8137 和歌山県和歌山市吹上1-4-14

T E L : 073-436-8690

F A X : 073-436-1337

E-MAIL : [press@momaw.jp](mailto:press@momaw.jp)

W E B : <https://www.momaw.jp>



WEB



Facebook



X



Instagram

コレクション展 2024- 春  
特集：小さくていいもの、あり☑  
4月27日(土) - 6月23日(日)

1963年開館の和歌山県立美術館を前身とする当館は、日本で5番目となる国公立の近代美術館として、1970年11月に開館しました。県民文化会館と同じ建物で活動したのち、1994年に、建築家の黒川紀章が設計した現在の建物へと移転し、展示空間や保存環境を拡充させました。開館以来、当館は和歌山ゆかりの作家を中心とした展覧会活動や収集活動を継続し、現在ではその範囲を国外にまで広げ、日本画、洋画、彫刻、版画など、総数1万点を超える作品を所蔵するに至っています。所蔵作品を紹介するコレクション展においては、幅広い美術の表現に接していただけるよう、季節ごとに展示を替え、さまざまな観点から作品紹介を続けています。

今回は、サイズが小さくて、普段は出品することが難しい作品を集め、「小さくていいもの、あり☑(ます)」という特集コーナーを作りました。暮らしの中で作品が親しまれ、大事にされてきた時間を想像させ、美術作品と人との距離を近く感じさせることが小品の魅力の一つです。あわせて大作の構想を練るために作られた小さな試作にこそ作家の手を生々しく感じられることや、小さい作品だからこそできる冒険など、小さな作品のもつ大きな力をご紹介します。

ほかのコーナーも、原勝四郎、川口軌外、村井正誠など和歌山ゆかりの作家たちや佐伯祐三などの作品を中心とした「いつものいいもの」、サイズが大きくてなかなかご紹介できない白髪一雄、フランク・ステラなど「大きくていいもの」、新しくコレクションに加わった吉田政次、稗田一穂など「あたらしくていいもの」として、あらためてコレクションの魅力を探ります。さまざまな作品との出会いをお楽しみください。



②日和崎 尊夫《烏魚》1965  
木口木版、紙 和歌山県立近代美術館蔵

## 開催概要

展覧会名	コレクション展 2024- 春 特集：小さくていいもの、あり <small>☑</small>
会場	和歌山県立近代美術館 1階展示室
会期	2024(令和6)年4月27日(土) - 6月23日(日)
開館時間	9時30分 - 17時 (入場は16時30分まで)
休館日	月曜日(4月29日、5月6日は開館し4月30日、5月7日に休館)
観覧料	一般350(270)円、大学生240(180)円 ( )内は20名以上の団体料金 *高校生以下、65歳以上、障害者、県内に在学中の外国人留学生は無料 *毎月第1日曜日(5月5日、6月2日)は無料入館日 *毎月第4土曜日(4月27日、5月25日、6月22日)は「紀陽文化財団の日」として大学生無料



主な出品作品

掲載用画像については広報担当にお問合わせください。  
文字のせ、トリミング等をご遠慮ください。



③建島大夢《若き日の北村西望》  
1911頃  
ブロンズ 和歌山県立近代美術館蔵



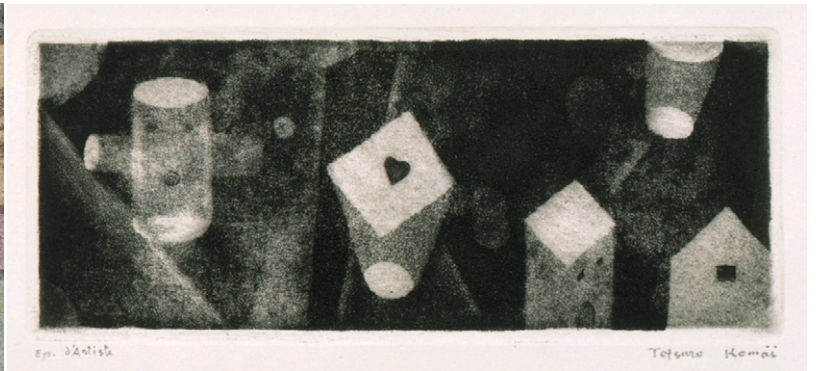
④香山小鳥《EX-LIBRIS》1912頃  
木版、紙 和歌山県立近代美術館蔵



⑤ジョルジュ・ルオー《サーカスの娘》1937  
油彩、キャンバス 和歌山県立近代美術館蔵



⑥谷中安規《マッチペーパー》制作年不詳  
木版、紙 和歌山県立近代美術館蔵



⑦駒井哲郎《小さな幻影》1950 銅版、紙 和歌山県立近代美術館蔵



⑧建島寛造《テラコッタB》1954  
テラコッタ 和歌山県立近代美術館蔵



⑨福岡道雄《身をかかす》1987  
F.R.P. 和歌山県立近代美術館蔵



⑩宮田彩加《鴛流水図》2015  
ミシン糸、綿布、パネル 和歌山県立近代美術館蔵

## 会期中のイベント

都合により内容を変更する場合があります。  
各イベントの詳細や参加申込等についてはホームページ等でお知らせいたします。

### ▶ 中銀カプセル見学会

日時：4月29日(月・昭和の日)、5月5日(日・こどもの日)

美術館・博物館の設計者でもある黒川紀章氏の代表作の一つである中銀カプセルタワーから取り外されたカプセル A908 の見学会を実施します。

### ▶ こども美術館部 (小学生を対象とした作品鑑賞会)

日時：5月4日(土・みどりの日)、5日(日・こどもの日) 11時から1時間程度 \*両日同内容

場所：和歌山県立近代美術館 2階展示室

人数：6名程度 \*要予約 4月16日(火) 9時30分からホームページで受付いたします。

### ▶ 美・博合同バックヤードツアー

日時：5月18日(土) 10時から12時

国際博物館の日を記念して、美術館と博物館合同で実施します。普段は見られないバックヤードの見学を通じ、博物館の仕事を学ぶ機会を作ります。

## 同時期に開催の展覧会

### ▶ 土が開いた現代 革新するやきもの

会期：4月27日(土) - 6月30日(日)

### ▶ コスプレ声ちゃんのカプセルタワービルデイズ展

会期：4月27日(土) - 6月30日(日)

### ▶ 県立博物館 (と な り) の展覧会

きのくにの歩み 一人々の生活と文化—

会期：4月2日(火) - 9月29日(日)

特別展

紀州東照宮の宝刀

会期：4月27日(土) - 6月2日(日)

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」登録20周年記念特別展

聖地巡礼 — 熊野と高野 —

第1期 那智山・那智瀧の神仏

— 熊野那智大社と青岸渡寺 —

会期：6月15日(土) - 7月21日(日)